

第36号議案「埼玉県男女共同参画基本計画の策定について」に対する修正案

No	計画 ページ	原案	修正案	修正理由
1	12	女性の活躍が広がる一方で <u>固定的な性別役割分担意識は十分解消されておらず</u> 、仕事と家庭の両立が難しいことを理由に、多くの女性が出産や子育てを機に離職しています。	女性の活躍が広がる一方で、仕事と家庭の両立が難しいことを理由に、多くの女性が出産や子育てを機に離職しています。	5か年計画の修正に伴う修正
2	30	<u>性別による固定的な役割分担意識、また、それに基づく社会における制度や慣行は依然として根強く残っています</u> 。女性も男性も性別にかかわらず、あらゆる分野において個性や能力を発揮して自由に活躍できるよう、社会における制度や慣行の見直し、意識の改革を行う必要があります。	女性も男性も性別にかかわらず、あらゆる分野において個性や能力を発揮して自由に活躍できるよう、社会における制度や慣行の見直し、意識の改革を行う必要があります。	5か年計画の修正に伴う修正
3	47	b 妊娠・出産に関する正しい知識(避妊や不妊、性感染症など)の普及啓発	b 妊娠・出産に関する正しい知識(避妊や不妊、性感染症など)の普及啓発(中学生・高校生等に向けた教育を含む。)	5か年計画の修正に伴う修正
4	51	<u>性別による固定的な役割分担意識やそれに基づく慣行は、日常生活や事業活動の中に根強く残っています</u> 。このため、県が主催する啓発事業への参加を働きかけるとともに、県民や事業者などにおける自主的な取組を促進するため、啓発、研修資料の作成・提供、自主的な研修などへの講師派遣、情報提供などの支援を行っていきます。	県が主催する啓発事業への参加を働きかけるとともに、県民や事業者などにおける自主的な取組を促進するため、啓発、研修資料の作成・提供、自主的な研修などへの講師派遣、情報提供などの支援を行っていきます。	5か年計画の修正に伴う修正